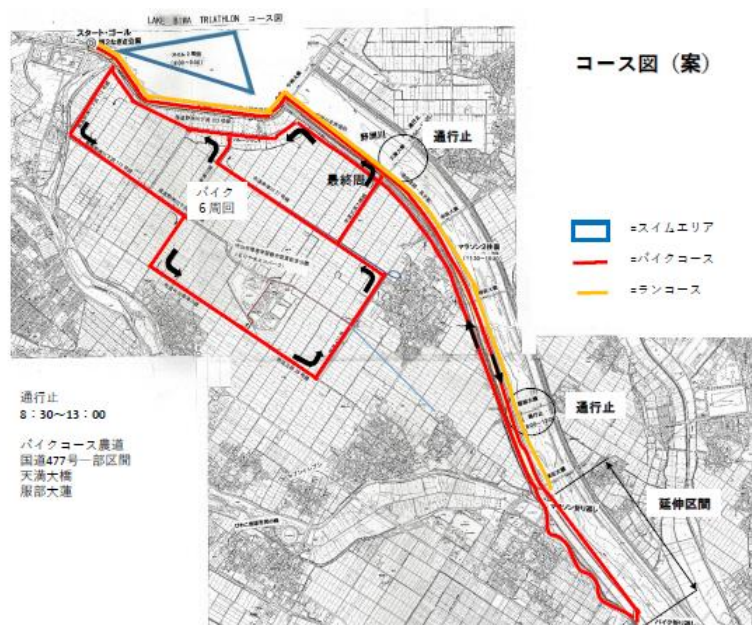


LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA 大会概要

【開催趣旨】

本大会は参加者と地元住民の方との協調、トライアスロンを通じた健康、道徳、教育の発展、さらに大会実施による地域活性化を目的として、国内外で知名度のある LAKE BIWA を大会拠点として開催し、国内外における琵琶湖、開催地となる守山市の魅力発信につなげます。

- 1 主 催 LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA 実行委員会
- 2 後 援 守山市、守山市教育委員会、滋賀県
国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所
守山商工会議所、守山市観光物産協会、公益社団法人びわこビジターズビューロー
守山湖岸振興会
公益財団法人滋賀県交通安全協会、守山野洲交通安全協会
公益財団法人守山文化体育振興事業団、守山市スポーツ協会
滋賀県自転車軽自動車商業協同組合守山野洲支部
一般社団法人滋賀県自転車競技連盟
近江守山ライオンズクラブ、守山ロータリークラブ、
淡海を守る釣り人の会 ほか
- 3 協 賛 メルセデス・ベンツ日本株式会社、琵琶湖マリオットホテル、たねや・CLUB HARIE
ブライトリング・ジャパン株式会社、マヴィックジャパン株式会社、
オン・ジャパン株式会社、株式会社カワシマサプライ、Wahoo Fitness
小林製薬株式会社（ピクノレーサー）、三井住友海上火災保険株式会社 他
- 4 協 力 野洲川下流土地改良区、西武造園株式会社、TAC・ナショナルメンテナンス共同事業、
株式会社平和堂、株式会社滋賀銀行、豊通ファッションエクスプレス株式会社（KAMITO）、
粉飴、Power Production (Glico)、Pierre Herme Paris
- 5 メカニック協力 SHIMANO
- 6 主 管 一般社団法人滋賀県トライアスロン協会
- 7 開催日時 2021 年 5 月 23 日（日） 午前 8 時から午後 4 時頃まで （雨天決行）
（スケジュール） 5 月 22 日（土） 前日受付および前夜祭
5 月 23 日（日） 大会当日
- 8 参加者数 合計 430 名 （個人 394 名 / リレー 12 チーム：36 名）



補 足 説 明 資 料

1 参加者選手の内容分析（主催者より情報提供）

(1) 選手申込の状況

令和3年1月15日正午より、WEB受付を開始し、数分で受付終了。「当日スタッフとしても参加したい」との要望が多数あったことから、1月25日よりボランティアスタッフを募集、現在93名（3月24日現在）のボランティアスタッフが確定。

(2) 参加者の分析

ア 都道府県別

都道府県	人数（人）
北海道	2
東北	11
関東	103
北信越	4
東海	83
関西	142
中国	34
四国	16
九州	35
合計	430
※うち滋賀県	※23

イ 年齢別（男女別）

年代	男	女	合計（割合）	
20代	10	5	15	3%
30代	59	9	68	16%
40代	151	25	176	41%
50台	114	22	136	32%
60代	27	3	30	7%
70代	4	0	4	1%
80代	1	0	1	0%
合計	366	64	430	100%

2 今後のスケジュールについて

4月上旬	コース紹介動画の撮影
4月中旬	大会ポスターの完成および掲示、コース紹介動画の配信
4月下旬～5月上旬	選手への参加案内およびスタッフ等へのマニュアルの配布
5月上中旬	物資の最終調整およびコース調整など

3 その他

大会の成功に向け、以下の取組が企画されています。詳細が決まり次第、改めて情報提供をいたします。

(1) 守山南中学校吹奏楽部生演奏による同校書道部パフォーマンス

開催日時	令和3年4月17日（土） 午前11時 と午後1時の2回
会場	チカ守山（セルバ守山地下1階スペース）
内容	書道作品の制作と動画の公開収録

(2) 中洲学区および速野学区内の子どもたちによるメッセージボードの制作

実施時期	令和3年4月中旬から末まで
対象学校	中洲学区および速野学区内の幼稚園等、小学校、中学校および守山北高校 計8施設
内容	A1サイズの専用用紙に各施設単位で選手への応援メッセージを作成